

回答(1)

貴重なご意見、ご感想をいただき有り難うございました。

ご推察のとおり、八幡浜市水道事業は、先人たち水道関係者が市民生活と地域経済活動を支える原動力の一つとして重要な役割を担い、懸命な努力と苦勞によって市民の生活に欠かせないライフラインとしての機能を維持発展させてきました。

水道事業は、皆水道に近い現在では、断水はそれだけで社会的影響が大きく責任の大きい事業になっています。また、他に代替品の無い必要不可欠なサービスを提供する公益事業であり、24時間、365日水道のない生活や都市活動は考えられません。よって、都市機能を支える重要施設や災害拠点医療施設など基幹施設に対する給水の継続は最高度の優先順位をもって整備し保障されるべきと考えます。

この度の水道ビジョン策定では、当市の水道事業の現状を踏まえ、安心・安全な水道事業を維持していくため、水道経営の合理化に伴う施設の統合・廃止や老朽化による施設の更新・耐震化を計画的に実行していくことを掲げていますが、その特徴として拡張時代とは違い更新投資をしても料金の収入増に繋がりません。

蛇口をひねれば当たり前のように水は出るが、その蛇口の向こう側に「安心・安全」「安定」があるのか、「脆弱によるリスクと将来不安」が存在しているのかは、水道を使っている使用者には伝わっていないのが現状であり、水道事業の実体はリスクを抱えた状況にあることを、皆が認識できていない現実があります。よって、今後は、水道ビジョンに掲げています目標・施策についての必要性を水道使用者の皆様にご理解をいただくことが先決であり、必要があれば財政計画の見直しや料金改定も避けて通れないと考えています。

今回のご意見を参考に期待に添えるようビジョン内容の具体化を目指し、安心・安全な水道事業に向けて最優先課題を見極め、経営・整備計画を策定し実現に向けて努力していきますので、今後ともご協力ご鞭撻の程よろしく願い致します。